

守りたい 加茂の豊かな自然

守りたい加茂の豊かな自然 編集委員会

■ 守りたい加茂の豊かな自然 編集委員会 委員名簿

(◎委員長 ○副委員長)

◎安 藤 志 郎	美濃加茂自然史研究会 事務局長
○向 井 貴 彦	岐阜大学地域科学部 准教授
荒 井 浩	日本野鳥の会岐阜 会員
小 栗 克 彦	美濃加茂自然史研究会 会員
梶 浦 敬 一	ぎふ哺乳動物研究会 会員
栗 山 圀 彦	川辺自然を守る会 会長
酒 向 正 美	美濃加茂自然史研究会 会員
鹿 野 勘 次	美濃加茂自然史研究会 会員
須 山 知 香	岐阜大学教育学部 准教授
高 井 泰	岐阜県立加茂農林高等学校 教諭
高 木 雅 紀	岐阜県立岐阜高等学校 教諭
永 田 幸 枝	美濃加茂自然史研究会 会員
西 尾 円	美濃加茂市民ミュージアム 自然担当学芸員
村 瀬 正 成	美濃加茂自然史研究会 会長
安 江 正 和	美濃加茂自然史研究会 会員

■ 執筆者及び担当分野 ○執筆代表

地形・地質	川 合 康 司 木 澤 慶 和 ○鹿 野 勘 次	美濃加茂自然史研究会 会員 岐阜県立加茂高等学校 教諭 美濃加茂自然史研究会 会員
植 物	村 瀬 正 成 ○安 藤 志 郎 安 江 正 和	美濃加茂自然史研究会 会長 美濃加茂自然史研究会 事務局長 美濃加茂自然史研究会 会員
哺乳類	○梶 浦 敬 一	ぎふ哺乳動物研究会 会員
鳥 類	○荒 井 浩	日本野鳥の会岐阜 会員
両生類	○高 木 雅 紀 向 井 貴 彦	岐阜県立岐阜高等学校 教諭 岐阜大学地域科学部 准教授
爬虫類	○高 木 雅 紀 向 井 貴 彦	岐阜県立岐阜高等学校 教諭 岐阜大学地域科学部 准教授
魚 類	○向 井 貴 彦	岐阜大学地域科学部 准教授
昆虫類	○高 井 泰 酒 向 正 美	岐阜県立加茂農林高等学校 教諭 美濃加茂自然史研究会 会員
十脚甲虫類	○向 井 貴 彦	岐阜大学地域科学部 准教授
淡水貝類	○安 藤 志 郎 小 栗 克 彦	美濃加茂自然史研究会 事務局長 美濃加茂自然史研究会 会員

■ 生物多様性調査の調査協力員（敬称略）

浅井幸治、荒井智新、伊藤 玄、伊佐治要衛、市岡正太郎、井上かず子、岩井立弥、上坂宗盛、大西和輝、岡本美千代、小澤貴博、小澤将博、加藤 浩、金本麻衣子、河合和喜夫、北西 滋、栗本重秋、栗山五十鈴、桑畑直喜、小池 純、後藤真一、佐伯美千代、佐伯好典、榊間釦朗、桜井英男、桜井まゆみ、佐野康雄、白木 麗、白村公二、新海由紀子、竹内恵美子、竹腰哲也、田原治明、田口孝明、田口浩昌、田口正己、土屋 滋、土屋朋子、則武佳郎、服部勝治、平岡正男、古田あや子、本多金代、三品市雄、宮澤杉郎、宮西祐治、村瀬文好、森 茂樹、安江一真、安江サクエ、安江定夫、安江保民、安江 誠、安江良樹、柳川桂一、山田美恵子、山本輝正、吉田嘉広、渡辺武義、渡辺和昭、渡辺泰久

■ 写真提供（敬称略）（記載していない写真は執筆者撮影）

伊藤 玄、伊藤 淳、今瀬美根子、岩井立弥、岩田隆太郎、大塚之稔、大塚英樹、貝川友子、河合和貴夫、北村博司、岐阜県保健環境研究所、岐阜県立八百津高等学校自然科学部、河野勝行、坂井也斗、清水典之、高橋 弘、多田多恵子、築樋直見、常川 真、中島和典、則武佳郎、長谷川道明、日江井康隆、東白川村、松井英司、村長昭義、森田善朗、安江一真、安江サクエ、安江良樹、渡辺鉄之

■ 調査協力機関（敬称略・順不同）

日本ライン漁業協同組合、津保川漁業協同組合、飛騨川漁業協同組合、木曾川中流漁業協同組合、津保川漁業協同組合伊深支部、津保川漁業協同組合三和支部、岐阜大学地域科学部、岐阜県博物館、伊深まちづくり協議会、美濃加茂市立太田小学校、美濃加茂市立山之上小学校、美濃加茂市立蜂屋小学校、美濃加茂市立加茂野小学校、美濃加茂市立伊深小学校、美濃加茂市立三和小学校、美濃加茂市立下米田小学校、美濃加茂市立山手小学校、富加町立富加小学校、川辺町立川辺西小学校、川辺町立川辺東小学校、八百津町立和知小学校、白川町立蘇原小学校、岐阜県立八百津高校自然科学部、岐阜県立加茂農林高校自然科学部、岐阜県（可茂県事務所環境課、可茂農林事務所）、坂祝町（住民課、水道課）、富加町（産業環境課）、川辺町（産業環境課）、七宗町（農林課、水道課）、八百津町（水道環境課）、白川町（建設環境課）、東白川村（建設環境課、総務課）、美濃加茂市（環境課、文化振興課、農林課、土木課）

■ 標本・データ提供（敬称略・順不同）

春澤圭太郎、大岩溪太、佐伯皇亮、松田有矢、森 一揮、足立京志朗、平井研人、丸山兼資、鷺見勇亮、神戸将崇、黒田 亘、武知 悠、倉内桃嘉、清水若菜、苅田洋子、岐阜県立加茂農林高等学校自然科学部、川端里央奈、安江侑紗、安江智輝、榎田一博、永田信廣、和田吉紀、側島優希、浅野拓斗、田口優斗、近藤圭馬、平井規央、竹中也人、中島和典、平野守朗、水野怜音、渡邊 空、松元秀斗、成木奈々、松岡隼平、三好さやか、八代美紀、渡辺敏彦

■ 標本同定協力者（敬称略・順不同）

森本 桂(九州大学)、高橋和弘(日本甲虫学会)、林 靖彦(日本甲虫学会)、春澤圭太郎(双翅目談話会)、大石久志(双翅目談話会)、市毛勝義(双翅目談話会)、竹内裕人(双翅目談話会)、小菅皇夫(双翅目談話会)、鈴木 浩(双翅目談話会)、田悟敏広(双翅目談話会)、伊藤憲正(双翅目談話会)、岩佐光啓(双翅目談話会)、柿沼 進(双翅目談話会)、初宿成彦(大阪市立自然史博物館)、伊澤和義(日本甲虫学会)

■ 調査データ並びに標本、資料等の整理・作成 協力（敬称略・順不同）

岐阜大学教育学部 須山研究室
岐阜大学地域科学部 向井研究室
井原彩笑、吉田のぞみ、永田幸枝、岩井立弥、伊藤 玄、松本佳大、近藤湧生、夏厩悠斗、島部日向子、長屋美希、沢村祐輝、小林幸子、高橋則子
岐阜県博物館サポーター岐阜県の魚研究会

■ イラスト（敬称略）

渡辺 崇

あとがき

3年間の調査、その後のまとめの1年を経て、今回の調査はひとまず完了した。しかし、これで完成したわけではない。文章にまとめている間、次々に新しい事実が明らかになり、ここに紹介できなかったこともある。調査はまだ不備だらけであるし、未調査の分野、未調査の地域も多く、新たな知見がこれから出てくるものと考えられる。私たちのまわりの自然環境は、私たち人間も含めて常にそして急激に変化している。今回の調査を出発点として、調査を継続し変化する自然環境の把握に努めていく必要性を痛感している。

2010年生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が名古屋市で開催された。これをきっかけに「生物多様性」という言葉が広がったが、一方で言葉だけが一人歩きしているように感じたのは、私だけではないのではないかと。美濃加茂市でオヤニラミが見つかり、環境課の方と駆除する中で、環境を生物多様性の視点で考え直せないだろうか、環境は一行政区だけの問題ではなく周辺市町村も係わる問題でもあるとの思いから、地域が集まって環境問題を考える場が必要ではとの考えを持つことになった。幸いこの地域には、みのかも定住自立圏構想があり、これに基づいて8市町村の担当者の熱意で「生物多様性」をキーワードに5年計画で環境フェアを開催してきた。合わせて各市町村に出かけ生物多様性についての講演会や巡回写真展も行い、地域に住む皆さんに調査への参加、協力を募った。今回の自然環境基礎調査は地域に住んでいる調査員との協力により、進めることが出来た。これからの展望も開け、2019年度に生物多様性基本戦略を立ち上げることになった。

「守りたい加茂の豊かな自然」の刊行にあたり、調査に協力していただいた方々の名簿作成のため、名前の確認の手紙を出した。返信のはがきの中に、白川町黒川の安江良樹さんが亡くなったとの奥様の文字を見つけ、突然の訃報に言葉を失った。

安江良樹さんには植物調査でお世話になった。共に山を歩き、貴重な植物を教えていただいた。とても博学で、書斎には植物図鑑だけでなく昆虫の図鑑も並んでいた。シラヒゲソウの写真を撮りに安江さんの自宅を伺ったのは亡くなる一ヶ月前のことだった。その後、レッドデータに載せるための写真を送っていただいたのが最後となった。

加茂地区は生物調査がされておらず、まさに生物データの空白地帯であった。その意味でも今回の調査はこの地域にとって重要な意味があるといえる。

生物調査は一人で出来るものではない。今回、多くの調査員の支えがあって初めて可能となった。本当に多くの方々や関係機関の協力・支援をいただいたことに感謝申し上げたい。

平成31年3月

守りたい加茂の豊かな自然 編集委員会委員長・美濃加茂自然史研究会 安藤 志郎

守りたい加茂の豊かな自然

平成31年3月31日発行

発行 美濃加茂市・坂祝町・富加町・川辺町・
七宗町・八百津町・白川町・東白川村

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町3431番地1
TEL 0574-25-2111 FAX 0574-25-3917

編集 守りたい加茂の豊かな自然 編集委員会

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL 0574-28-1110 FAX 0574-28-1104
美濃加茂市民ミュージアム

事務局 美濃加茂市 市民協働部 環境課

印刷・製本 (株)岐阜文芸社
